



VOL. 112

SVリーグレポート

酒田市民デーに
たくさんの方が来場!



▲縦横無尽にコートを駆ける前田選手



▲チャンスボールを打ち込む大元選手



▲反撃の起点となった小川選手

12月6日(土)、7日(日)のホームゲームは酒田市民応援デー! INPEX酒田アリーナは両日満席となり、オレンジに染まった会場でNECレッドロケッツに挑みます!

アタック決定率トップのNECレッドロケッツに対して、アランマーレはブロックとレシーブを連携させたトータルフエンスを展開。粘り強く守り、全員参加の反撃で食らいつきます。外国籍選手が不在の中、攻撃の要となったのは小川真央選手。「応援で気持ちが奮い立った」と、強烈なスパイクを決めて存在感を見せました。スタメン出場の大元朱菜選手は攻守で躍動し、積極的に声を出す前向きなプレーでチームを支えました。試合結果は1日目1-3、2日目は0-3で敗れましたが、主力選手が不在でも1セットを取ったという手ごたえもあり、外国籍選手が復帰するリーグ後半戦に向けて勝利を見据えます。

TOPICS



北原 勉 監督

2015年の創部以来、アランマーレ山形の監督を務める

Q 酒田市民応援デーの試合を振り返って、手ごたえと課題を教えてください。

A 外国籍選手がチームを離れていて不利な状況でしたが、だからこそ今までやってきたアランマーレの全員バレーに専念できる内容となりました。守備で相手の主力選手の決定率を下げ、満遍なくトスを上げることが意表をついた攻撃を展開し、特に1日目は試合が進むにつれて相手に気持ちよく得点させていない実感がありました。

今季のSVリーグもまもなく折り返し。現状の課題と後半戦へ向けて、北原監督にお話を聞きました。

Q リーグ後半戦と次回本市でのホームゲームへの意気込みを聞かせてください。

A 勝つために重要となるのは、アランマーレの強みであるトータルディフェンスに外国籍選手のダイナミックな攻撃を融合させること。今回のホームゲームで見た粘り強さを維持したまま外国籍選手が復帰すること、戦力を大きく底上げできることは間違いありません。3月21日(土)、22日(日)が今季最後のホームゲームとなりますが、チャレンジャーリーグからSVリーグまで昇格することができたのは、応援してくれる酒田の皆さまのおかげです。私たちアランマーレをここまで育ててくださった皆さまへ、恩返しができるような試合をしたいと思っています。

